資　料　５

（改正）一般用自転車

工業標準等調査審議報告書（制定・改正）

制定・改正の別

改正

工業標準案(制定)・日本工業規格の改正案(改正)の番号及び名称

規格番号　　JIS D9301

規格名称　　一般用自転車

改正の場合、現行規格名称　　一般用自転車

[団体規格を基礎とした場合は団体規格番号及び名称]

主務大臣

経済産業大臣専管

制定・改正の内容等に関する事項

・制定・改正の必要性及び期待効果

アスベストの飛散による健康被害が社会問題化している中、中国製バンドブレーキ（後ブレーキ）のライニングに、労働安全衛生法により規制されているアスベストが含有されていることが判明した。国際規格（ＩＳＯ４２１０：１９９６）においては、既にアスベストの使用が禁じられていることから、当該規格にアスベストの使用を禁止することを明記する必要性が生じた。また、幼児用座席に幼児を乗せる際、幼児用ヘルメットを必ず着用させるなど安全性に関する要件を取扱説明書に明記する必要性が生じた。今回の改正によって、ブレーキ部材に使用されるアスベストが排除されるなど、消費者保護及び安全性確保が図られることが期待できる。

・規定項目又は改正点

主な改正点は、次のとおり。

①５．２（ブレーキ）の５．２．１（一般）の項目に「アスベストを含有するブレーキ部材を使用してはならない。」という規定文及び「アスベスト」の有無の確認法を規定した。

②箇条１０（取扱説明書）への記載項目を追加し、幼児用座席に幼児を同乗させる時は、幼児用ヘルメットを着用させる、児童が乗車するときにはヘルメットを着用させる、走行中の携帯電話の使用を禁止する、チェーン、ブレーキレバー点検時期を明示するなど、ユーザーに安全を喚起する文言を追加記載した。

③ＭＴＢ類形車に多用されるようになってきた新しいタイプのハンドルステムに対する規定文を追加した。

④耐振性試験、前倒し衝撃試験においておもりを取り付けるためのおもり受台の最大許容質量を明記した。

原案作成に関する事項

原案作成機関名　　財団法人　自転車産業振興協会

特定標準化機関以外

財団法人　日本規格協会

特定標準化機関以外

・原案作成区分
法１２条による

・原案作成委員会の構成表及び開催状況
別紙に記載のとおり

日本工業標準調査会の審議に関する事項
・部会名：(部会長：)

・専門委員会：消費生活技術（専門委員会長：）

・審議経過
WG 議決年月日　　年　月　日
専門委員会議決年月日　　年　月　日
部会議決年月日　　年　月　日

・審議中問題となった点

国際流通への影響に関する事項
・対応する国際規格及びそれらの規格との整合性
国際規格番号　ISO 4210：1996　　整合性　ＭＯＤ

・既制定の類似・関連 JIS との関係

・関連する強制法規
無

・関連する公共調達基準
無

・工業所有権等知的財産権
無

別紙

1．工業標準原案名

・ 一般用自転車

2．原案作成委員会の委員構成表

（本委員会）

区　分	氏　　名	勤務先及び役職名	種　別
委員長	小　川　武　史	青山学院大学 理工学部 機械創造工学科 教授	中立者
委　員	勝　股　美代子	消費生活アドバイザー	使用者
〃	仲　野　禎　孝	（独）国民生活センター 商品テスト部 主査	使用者
〃	剣　持　敏　一	（財）日本消費者協会 事務局長	使用者
〃	三　枝　繁　雄	（財）製品安全協会 上席調査役	使用者
〃	畠　山　由紀子	消費生活アドバイザー（消費生活相談員）	使用者
〃	川　口　豊　勝	（社）自転車協会 業務部長	生産者
〃	増　尾　　健	（株）シマノ 品質管理部 管理試験課 係長	生産者
〃	伊　藤　政　博	パナソニックサイクルテック（株）商品開発部長代理	生産者
〃	轟　　寛	ブリヂストンサイクル（株）開発部長	生産者
〃	吉　川　　章	（株）日東 取締役社長	生産者
〃	矢　崎　　秀	（財）日本車両検査協会 安全技術部長	中立者
〃	早　川　　治	警察庁 交通局 交通企画課 交通安全企画官	中立者
〃	若　井　英　二	経済産業省 製造産業局 車両課 課長	中立者
〃	相　澤　幸　一	経済産業省 産業技術環境局 環境生活標準化推進室長	中立者
〃	佐　藤　輝　行	（財）日本規格協会 規格開発部 規格第二課 調査役	中立者
〃	坪　井　信　隆	（財）自転車産業振興協会 技術研究所開発事業部長	中立者
事務局	遠　藤　秀　幸	（財）自転車産業振興協会 技術研究所	
〃	亀　山　勝　弘	（財）自転車産業振興協会 技術研究所	

○ＪＩＳ調査分科会（作業部会）

氏　　名	勤務先及び役職名
轟　　寛	ブリヂストンサイクル（株）開発部長
増　尾　　健	（株）シマノ 品質管理部 QIT 係長
竹　原　　清	パナソニックサイクルテック（株）品質保証部ﾘｰﾀﾞｰ
吉　川　　章	（株）日東 取締役社長
川　口　豊　勝	（社）自転車協会 業務部長
矢　崎　　秀	（財）日本車両検査協会 安全技術部長
鈴　木　堅　三	経済産業省 製造産業局 車両課 課長補佐

石　井　伸　治	経済産業省 産業技術環境局 環境生活標準化推進室 課長補佐
佐　藤　輝　行	（財）日本規格協会 規格開発部 規格第二課 調査役
坪　井　信　隆	（財）自転車産業振興協会 技術研究所開発事業部長
遠　藤　秀　幸	（財）自転車産業振興協会 技術研究所
亀　山　勝　弘	（財）自転車産業振興協会 技術研究所

３．開催状況

年　月	審　議　状　況	出　席	開催場所
18．8．2	第１回自転車ＪＩＳ原案作成委員会開催	１６名	日本自転車会館
9．5	第１回ＪＩＳ調査分科会（作業部会）開催	９名	〃
10.11	第２回ＪＩＳ調査分科会（作業部会）開催	８名	技術研究所
3.12	第２回自転車ＪＩＳ原案作成委員会開催	１５名	日本自転車会館